

NO	頁	項目名 プロジェクト名	委員名	意見
1	1	策定に当たって	関委員	「めざすべき4年後の姿」と実施計画の柱がリンクするように整理した方がよいのではないか。
2	1	策定に当たって	関委員	実施計画の終期である4年後(2018年)、オリンピックの開催される2020年、長期的な将来(基本構想の終期である2025年)のそれぞれの位置づけや関係性が分かりづらいので整理した方がよいのではないか。

以上、審議会資料として事前送付

以下、追加

	1	策定に当たって	関委員	実施計画策定の背景は、全国の状況に関する記述が多く、県独自の背景が見えにくいので具体的な課題を示した方がよいのではないか。
	1	策定に当たって	関委員	実施計画策定の背景は、実施計画の柱や「めざすべき4年後の姿」に対応する形で整理した方がよいのではないか。
	1	策定に当たって	関委員	神奈川の目指したいイメージや特徴を、「めざすべき4年後の姿」とは別に掲げた方がよいのではないか。
	1	策定に当たって	関委員	「神奈川の戦略」は、必ずしも横断的な課題ではなく、実施計画の柱との関係が見えにくいので、「めざすべき4年後の姿」に神奈川らしさを明確に示し、それに対応する形で「柱」や「神奈川の戦略」を列挙した方がよいのではないか。
	1	策定に当たって	関委員	基本構想に掲げられている「県民総力戦で創る神奈川」を推進するために、県、地域、NPO、県民などそれぞれの役割を具体的に記載した方がよいのではないか。
		全般	関委員	神奈川のめざすイメージ(国際性)を推進し、「世界の中で存在感を発揮する神奈川」という将来像を築くため、これを実施計画の柱として位置付け、「めざすべき4年後の姿」に合わせて柱を6本にするとよいのではないか。
	1	策定に当たって	関委員	「めざすべき4年後の姿」は実施計画の柱と対応しておらず分かりづらい。特に「3 世界の中で存在感を発揮する神奈川」は、あちこちの柱に散らばっており分かりづらいので整理してはどうか。
	1	策定に当たって	関委員	「めざすべき4年後の姿」の「6 個性が輝き魅力あふれる『まち』神奈川」は神奈川のイメージを描きづらいので「海も山もある洗練された首都圏のオアシス」としてはどうか。
	1	策定に当たって	関委員	「めざすべき4年後の姿」の「4 安全で安心してらせる神奈川」は、より明確に「自助・共助・互助の進んだ災害に強い街」としてはどうか。

NO	頁	項目名 プロジェクト名	委員名	意見
	24	PJ14子ども	関委員	子ども・子育てに注目している自治体は多いが、神奈川県の特徴を出すため、子どもを生みやすい環境整備を打ち出してはどうか。具体的には、産科・小児科の支援や、不妊治療の充実を掲げてはどうか。
	24	PJ14子ども	関委員	地域全体で子育てする環境を育むため、見守りや夕方にチャイムを鳴らすなど、子どもが外で遊べる環境づくりを促進してはどうか。
	24	PJ14子ども	関委員	グローバル戦略とセットで、日本語のボランティアを増やすなど、留学生も含め、外国人の子どもが育ちやすいという姿を見せられるとよいのではないか。
	20	PJ11減災	関委員	東日本大震災を契機に、顔の見える助け合いという意味合いで「互助」という言葉が出てきている。県民総力戦を推進するため、PJ11「減災」に「互助」という言葉を加えられないか。
	15 16	PJ8観光 PJ9マグカル	関委員	オリンピックを契機に神奈川を世界にアピールするため、多言語によるホームページの増強や、AR技術の活用、交通網、宿泊施設の整備などを盛り込んでどうか。
		全般	関委員	プロジェクトのサブタイトルは、よりインパクトの強いものにした方がよいのではないか。
		全般	関委員	各プロジェクトに記載してある4年間の計画表は、4年間を通した計画でないものが少なく、改革の姿が見えにくいので不要ではないか。